

科目名	情報科教育法 1 Instructional Design of Information Study 1	3年 前期 教職必修 2単位
担当者名	渡辺 博芳	
授業目標	初等中等教育の中での「情報教育」の位置づけと教育内容を理解し、教科「情報」の授業設計の考え方を会得することを目標とします。同時に、教員として必要な表現力、コミュニケーション力の基礎を養います。	
授業概要	<p>この授業では、高等学校の普通教科「情報」および専門教科「情報」の教育目標と内容を理解し、情報教育の教科教育法を学び、教員として教壇に立てるまでの力を養います。この授業を履修すると、以下のことができるようになるはずです。また、そうなるように学習することを望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報教育とはなにか。なぜ情報教育が行われるのか、適切に説明できる。</li> <li>・ 初等中等教育を通しての情報教育の目標と理念を適切に説明できる。</li> <li>・ 高等学校普通教科「情報」のなかの3科目の学習内容とその取り扱いの概要が把握できる。</li> <li>・ 情報の教具としてのソフトウェア、メディア教材の開発と扱いができる。</li> <li>・ 授業設計(Instructional Design)の重要性と方法を理解し、高等学校普通教科「情報」の一部について、自分なりの授業設計を試みることができる。</li> </ul> <p>講義の受講に加えて、自ら資料を読み解き、調査することで理解した内容を学友に説明することで学びます。人に教えることによってこそ、理解を確実なものとするからです。前半では、2回に1程度はこのような「教えることで学ぶ」活動を行います。後半では、高等学校普通教科「情報」の中から1科目を選択し、年間指導計画、単元計画を作成し、その内容を発表し合い、ピアレビューを行います。このような学習活動を通して、教員としての表現力やコミュニケーション力を身に付けます。</p> <p>授業を通して、学習した内容に加えて、資料やインターネット上の役立つリソースへのリンクを整理してもらいます。これらはポートフォリオとして、将来、教員として授業を設計し、実施する際に利用可能なリソースとなるように、上手にまとめてください。</p>	
授業計画	<p>第1回 インTRODakション</p> <p>第2回 情報通信技術とはなにか、情報教育とは</p> <p>第3回 高等学校普通教科「情報」の学習内容</p> <p>第4回 高等学校普通教科「情報」と専門教科「情報」の学習内容</p> <p>第5回 授業設計(ID)とはなにか、なぜIDが重要か</p> <p>第6回 授業設計(ID)と学習評価</p> <p>第7回 情報の教具としてのソフトウェア</p> <p>第8回 メディア教材の開発と利用</p> <p>第9回 情報教育の方法 指導方法を考える(その1)</p> <p>第10回 情報教育の方法 指導方法を考える(その2)</p> <p>第11回 情報教育の内容と方法 授業体系と指導方法を考える(その1)</p> <p>第12回 情報教育の内容と方法 授業体系と指導方法を考える(その2)</p> <p>第13回 情報教育の内容と方法 授業体系と指導方法を考える(その3)</p> <p>第14回 情報教育のための計算機システムとその管理</p> <p>第15回 高等学校での教科「情報」授業見学 および 授業のまとめ</p>	
成績評価の方法、基準	<p>規定以上の授業に出席し、それらの授業の課題を受任されることが合格の条件です。</p> <p>授業全体の評価は、出席と宿題を40%、授業での討論への参加を20%、指導計画レポートとその発表を20%、ポートフォリオを20%の割合で評価して、成績をつけます。</p>	
使用テキスト及び使用教材	<p>以下をテキストとして使用します。</p> <p>(1) 「高等学校学習指導要領解説 情報編」 文部科学省 (2000)</p> <p>(2) 「高等学校学習指導要領」 文部科学省</p> <p>(3) 高校教科書「みんなの情報 A,B,C」 オーム社</p> <p>以下を参考書として使用します。</p> <p>(1) 大岩 元 他「情報科教育法」 オーム社 (2001)</p> <p>(2) 中井俊樹 他「eラーニングハンドブック ステップでつくるスマートな教材」 マナハウス (2003)</p>	
その他	<p>テキストは、高等学校の教科書等、通常、入手しにくいものがありますので、最初の授業でテキスト購入方法を説明します。</p> <p>また、プリントした資料を多数配布しますので、必ずファイルを用意してください。</p>	